

栃木トヨタ自動車(株) 横田店



所在地：栃木県宇都宮市横田新町3-47
 建築面積：3,368.12㎡
 延床面積：5,794.54㎡
 構造：鉄骨造地上4階地下1階建
 施主：栃木トヨタ自動車(株)
 照明更新工事：(株)関電気
 照明更新完成：平成26年1月

S272

栃木トヨタの基幹店舗である横田店が、照明リニューアルを実施。
 ショールーム天井照明は演色性と省エネ性が重視され、LED一体形ダウンライトが導入されました。

県内に新車20拠点を構える栃木トヨタの顔として位置づけられている横田店

自動車産業の盛んな関東内陸工業地域の中心都市である宇都宮市の南部、カーディーラーをはじめ自動車関連の店舗・ショールームが立ち並ぶ日光街道(国道4号線)沿いに本社を構える栃木トヨタ。その横田店は、本社に隣接する基幹店舗であり、また大規模サービス工場を併設していることもあり、毎日多くの来店者で賑わっています。

2006年秋のオープン時には、ショールームの照明器具に高輝度・高効率のセラミックメタルハライドランプ器具が設置されましたが、2014年1月に省エネ性能とメンテナンスフリーにおいて優れたLED照明器具へリニューアルされました。

カーショールームに求められる演色性と環境に配慮した省エネ性を実現

今回の照明リニューアルでは、ショールームの役割であるクルマの美しいボディカラーを美しいまま表現できることに最大の注意を払い、先行して部分的にLED一体形ダウンライト9000シリーズにリニューアル。屋内はもちろん屋外からガラスウォール越しに見た時の演色性をきっちりと視認した上で、全面リニューアルに踏み切りました。

天井高さ約4.9mの空間的な広さと余裕を持たせた展示車のレイアウト間隔により創出された開放感があふれるショールーム空間に、器具光束8,900lmという大量の昼白色光が降り注ぎ、平均照度900ルクスの照明環境を創出。新車の磨き上げられたボディと床面の白色セラミックタイルに反射する光源が、空間全体の輝き感を増しています。

空間全体の明るさは既存の150Wメタルハライドランプ器具より確実にアップしたとの評価をいただき、また消費電力は器具比較で約44%も削減し、日中には部分点灯していることもあり、より大きな省エネ効果が得られています。

栃木トヨタでは横田店以外の店舗でも、順次照明リニューアルが実施または計画されており、今後のニーズとして、より柔軟に照明環境が創出できる調色機能付照明器具も挙げられています。



エントランス側からショールーム全体を望む 開放的な空間に明るさを満たすLED一体形ダウンライト9000シリーズ



エントランス付近からショールームを望む



ガラスウォールに沿って配置された直管形LEDベースライト笠なし器具による間接照明



クルマの美しいボディに反射するLED一体形ダウンライト9000シリーズの光



ショールーム奥のリラックススペース天井には直管形LEDベースライト笠なし器具を採用



十分な照度が確保されているカタログコーナー

主な照明器具一覧

設置場所	器具名	形名	台数	ランプ・備考
ショールーム	LED一体形ダウンライト9000シリーズ	LEDD-95013N-LD9	70	LED 消費電力:92.0W
	LED一体形ダウンライト2000シリーズ	LEDD-21023N-LS9	6	LED 消費電力:17.8W
		LEDD-21021MN-LS9	6	LED 消費電力:17.8W
	LED一体形ダウンライト1500シリーズ	LEDD-15023N-LS9	6	LED 消費電力:14.6W
	直管形LEDベースライト笠なし器具(トラフ)	LET-41007-LS9	25	LED 消費電力:26W